

全米38州で上映禁止…
いま、恐怖の頂点を極めて
戦慄の《ジョギリ・ショック》がやってくる!!

〈シトヘス国際恐怖映画祭・グランプリ受賞〉
THE HILLS HAVE EYES
THE HILLS HAVE EYES

警告! べこ注意下さい
あなたの眼が破れます。

ダブル・テンション・システム

ザ・ヒルズ・ハズ・アイズ

スーザン・レニア ティー・ウォーレス ジェームス・ホイットワース ■製作ビーター・ロック ■監督ウェス・クレイヴン 撮影エリック・サリーオン 音楽トーン・ヒーク ■カラー作品 アメリカ映画 東宝東和提供

8月25日(金)より〈恐怖〉のロードショー

有楽町・東宝映画街
ニュー東宝シネマ1 (571)
1946

これが噂の《ジョギリ・ショック》だ!

ダブル・テンション・システム

サランドラ

スーザン・レニア/ディー・ウォーレス ■製作ピーター・ロック

■シトヘス国際恐怖映画祭グランプリ受賞

THE HILLS HAVE EYES

カラー作品/アメリカ映画/東宝東和提供



■10年に1本、本物の恐怖、 全世界注目のショック巨篇!

全世界を震撼させて、いま頂点を極めたショック映画がやって来る。全篇90分、心臓も止まらんばかりの残虐なシーンの連続、かつてない凄惨さは観る者すべてを恐怖のどん底に叩き落とす。悪の主人公〈サランドラ〉が、兇器ジョギリを振りかざし、次から次へ残忍な殺しを展開、骨は砕け、肉は裂け、画面一杯に広がる流血シーンが観客の視覚を極限まで痛めつける。さらに恐怖の特殊音響効果《ダブル・テンション・システム》により視覚だけではなく聴覚からも効果を高めている。

血に飢えた兇器 ジョギリ

アメリカ開拓時代に牧場の荒くれ男たちが使用した“牛刀”。体重数百キロの野牛の首も一撃で漸り落すという鋭利な刃物だ。現在では、その高い危険性のため、ほとんど販売されていない。この“牛刀”に、サランドラの悪魔の本能が働いて作り出されたのが《ジョギリ》だ!

漸殺した野牛を解体するための“骨ノコ”、“クリ抜きノミ”などをひとつにまとめた恐怖の殺人兇器。全長1m 20cm、全幅25cm、刃渡り1m、重量15kgの巨大な改造牛刀。

獲物をメッタ漸りにし、ハラワタが飛び出すほど深く突き刺し、バラバラに漸り刻む。

サランドラが残虐の限りを尽し、惨殺を繰り返すにふさわしい、血に飢えた兇器だ。

■稀代の殺人鬼〈サランドラ〉 殺りくをくり返す悪魔の化身!!

〈サランドラ〉とはギリシア神話に登場する火蛇と呼ばれる怪物のことで、この怪物が、冷酷と狂気をほしのままに殺人をくり返えすところから、アメリカでは、血も涙もない兇悪な殺人鬼の代名詞として、しばしば使われている。この作品に登場する〈サランドラ〉は、身長2m余、体重200kg、身の毛もよだつ形相をして、兇器ジョギリを振りかざし出会ったすべての生物を一撃のもと、死の世界へと追いやってしまう。

■失神、卒倒、失明者続出。 全米38州でいまだ上映禁止!

全米で公開されるや、その凄まじい恐怖と、胸をつんざき五感をギリギリと締めつける数多くのショック・シーンにより失神者、卒倒者は言うに及ばず失明者が続出、アメリカでは38州が上映を禁止した。映画史上、上映禁止となった作品は数多くあるが、全米51州中38州での禁止はまさに新記録、いかにこの映画の恐怖シーンが凄いかの証明である。これほどの恐怖映画はもう2度と生まれない、と言っても過言ではない。